

ライブができ、パーティ需要も多い表参道の人気店 クリア分煙で、飲食を楽しみつつ店内で喫煙が可能 非喫煙者はタバコのニオイも煙も気にせず過ごせる空間を実現

Robin Club

東京都港区南青山5-6-23 スパイラルB1

営業時間：通常営業時は11時30分～15時30分（L014時30分）、17時～23時（L022時）
パーティやウェディングは要望に合わせる

■ライブも可能な大人の社交場。大人数収容可能でパーティ需要が増大

表参道駅から徒歩1分のスパイラルは、`生活とアートの融合、がコンセプトで、飲食店の他、演劇、ダンス、コンサート、展覧会など様々なイベントを開催できるスペースを備える。「Robin Club」は、その地下1階に2023年4月17日にオープン。「海外の地下倉庫にモロッコのエッセンスを取り入れた空間で、上質なステーキや洋食、ワインなどを楽しめる」がコンセプトだ。店内のステージでは生演奏が可能で、まさに大人の社交場といえる。それでいてランチは1000円台で幅広いメニューを揃え、売りのステーキランチ（150g）でも1700円とコストパフォーマンスは抜群。曜日特典などもあり、毎日来店しても飽きない。ディナーはコースだけでなくアラカルトが充実しており、予算に応じて楽しめる。

表参道周辺には少ない広いフロアは、通常営業の際は50～70席をゆったりと配置しているが、貸切りでは着席で100～110名、立食で200名以上を収容できる。しかも早朝や深夜も含め、営業時間外でも要望に合わせるなど使い勝手がいい。そのため想定外だったのがウェディング、企業や大使館関係の貸切りパーティの需要が多いことであった。

「近隣のオフィスに勤める方がランチでご利用くださり、ステージがあることや雰囲気気に入って、貸切りパーティやイベントなどに使ってください。特に12月は、一日に2、3組のパーティ予約が入ることもしばしばで、通常営業できる日はほぼありません」と支配人の岡田修一良氏（以下コメントは同氏）。

■お客のニーズが多かった店内喫煙をスモーククリアで実現

オープン当初からの悩みが、店内で喫煙できないことであった。「スパイラルが全館禁煙なので、喫煙する方には表参道の交差点にある喫煙所をご案内していましたが、往復とタバコを吸う時間を考えると、10分以上を要します。パーティの場合、盛り上がっている時に喫煙のために抜けるのはお客さまにとってストレスで、どうかしなくてはと思いつ、手立てが思い浮かびませんでした」

そんな折に、喫煙ブースを設置してはどうかとアドバイスを受けた。「全館禁煙のスパイラルでは、喫煙ブースの設置も無理だと思い込んでいたのですが、確認すると可能だということになりました」

社内でその話をしたところ、姉妹店のマネージャーから、エルゴジャパンのスモーククリアを推薦された。その店は喫煙可能なので導入はしなかったものの、エルゴジャパンから話を聞いていたマネージャーは性能を高く評価していたのだ。

「ダクト工事が不要で、タバコのニオイも煙も漏れないと聞き、これしかないとすぐに導入を決めました」

空きスペースだったカウンター脇に設置することにしたが、消防法の関係で、喫煙ブースの天井にスプリンクラーヘッドを増設するか、ブースの天井に自動消火装置を取り付ける必要があった。スプリンクラーヘッドの増設は時間も高額なコストも掛かるため、自動消火装置を設置。また、「エルゴジャパンからスペシャルキャンペーンの紹介を受けて利用したので、コスト面でも非常に助かりました」と、2024年4月に「スモーククリア2人用」を導入。

店頭で喫煙ブースがあることを告知しており、「食後の一服もうちで完結するので、ランチタイムの新規のお客さまが増え、常連の喫煙者の来店頻度が高まったと感じています。また、貸切りの際は分煙対策を聞かれることも多いですし、参加した喫煙者からは、雰囲気を楽しみつつ喫煙できると喜ばれています。それでいて、タバコのニオイや煙がブース外に全く漏れず、非喫煙者からのクレームも皆無。喫煙者、非喫煙者の双方にご満足いただけるクリア分煙が実現できたことの効果を実感しています」

同店を利用したスパイラル関係者から、スモーククリアを施設内の他店に紹介したいという話も出ている。

表参道にある複合文化施設、スパイラル地下1階の「Robin Club」。ランチやディナーの売りはステーキだが、メニューは幅広い。高単価の店が多いエリアで、価格がリーズナブルとあって近隣のオフィスワーカーの常連客が付いているが、広い空間にライブができるステージを備えており、貸切りのパーティやウェディングなどの需要が多い。



入り口近くのカウンター脇にスモーククリア2人用を設置。店内の雰囲気になじみ、喫煙客はごく自然に利用。ブース内のニードル（灰皿）は吸い殻を落とすと自動消火し、掃除が簡単で安全性も高い



Robin Club 支配人
岡田修一良氏



ブースの天井に自動消火装置を取り付けることで消防法に対応



店内は海外の倉庫をイメージ。ライブができるステージがあり、アップライトピアノ、キーボード、ドラムセットなども備える。座席の配置はパーティごとに変えるので、ほぼ毎日レイアウト替えをする



メニューの売りはステーキで、リーズナブルに楽しめる

ビル1階の店舗入り口では、メニュー看板とガラス面のPOPで喫煙ブース設置を告知

導入の決め手

- タバコの煙もニオイも外部に漏れない優れた性能。
- ダクト工事が不要で、導入コストがリーズナブル。
- スプリンクラーを増設せず、ブースに自動消火装置設置で対応できる。

導入効果

- 喫煙する常連客の来店頻度が増え、新規の喫煙客も集客。
- パーティの際に、店内で雰囲気を楽しみつつ喫煙できると好評。
- 非喫煙客からの、タバコに関するクレームは皆無。